

# まゆの家のページ

私はまゆの家に入って7ヶ月がたちました。まゆの家を見学したのは2回目です。

最初に見学したのは平成25年の9月頃だと思います。

その頃の私は自殺未遂をして病院に入院していました時です。役所のケースワーカーからマックとまゆの家に入るように勧められました。でも私は拒否をしました。

子供との生活をしたかったからです。しかし私の依存症はひどくなりました。ギャンブルはしないアルコールは飲まないと役所のケースワーカーと約束したのに、その約束を破り、ギャンブルもやりアルコールも飲んでしまいました。そして再度病院に入院をしました。そして今度こそ今の自分を変えなければ私も子供も不幸になると思い横浜マックに通い平成26年6月25日にまゆの家に入所し私のまゆの家の生活が始まりました。私は最初の頃、アルコール依存症を認める事が出来ませんでした。自分は絶対に違うと言い切っていました。でも少しずつ仲間の話しを聞いているうちに一つづつ自分の中に何かが入ってくるのを感じました。特にまゆの家と一緒に住んでいる仲間の話は私にとってとても勉強になりました。共同生活にも慣れてきて、今まゆの家の仲間は私には大切な存在です。

困ったときは助けてくれたり、体調が悪い時は心配してくれたり、時には喝を入れてくれたり私は本当に今こころの底からまゆの家に入れてもらえた事に感謝しています。

今、私はアルコール依存症という病気に真剣に向き合っています。まだ完全に認める事は出来てませんが仲間の力を借りて焦らずアルコール依存症と向き合っていきたいと思います。そして私の回復を一番望んでいる息子に胸を張って会えるようにこれからも仲間の力を借りて回復していけるように頑張りたいと思います。まゆの家は私にとってとても大切な所、居場所です。